

2015年度（平成27年度）

事業報告・決算書

一般財団法人備後地域地場産業振興センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目2番13号

TEL084-924-4510・FAX084-924-4665

2015年度（平成27年度）事業報告

1 福山市ものづくり交流館指定管理事業（福山市からの指定管理事業）

福山市ものづくり交流館は、ものづくりを通じて、ものづくり活動等の振興及び市民交流を促進することを目的に設置され、2014（平成26年）7月1日より当センターが指定管理事業を受託し、9月6日に全館オープンとなった。

交流館の管理にあたっては、市民・団体・企業等が、会議や事業活動の発表、展示会に利用できるコンベンション機能や創業支援のほか、多様な世代向けのものづくり講座等を通じて、ものづくりへの理解と情報発信を行う場とした。

また、福山地域のものづくり企業を支援するとともに、駅前の集客施設という立地条件を活かし、市民が交流しやすく、大学や企業とも連携しやすい施設、さらには、まちづくりに関する市民等の活動拠点として、活用されるよう努めた。

（1）ものづくり工房の利用

ものづくり工房には、工房・工作機械室や講義室があり、「市民・企業等がものづくり体験を市民へ提供する場」「市民が自らものづくりを楽しむ場」として、無料で利用いただいた。

利用件数 141件 1,145人

（2）ものづくり企業支援事業

福山市ものづくりデザイン講座として、(株)GKデザイン総研広島の支援をいただき、デザインをデザイナーから学ぶのではなく、参加者の「デザイン心」を引き出すこと等を目的に、8月から3月まで8回連続の講座を開催した。

ア 第1回講座

- (ア) 開催日 2015年（平成27年）8月19日（水）
- (イ) 場 所 スタジオA
- (ウ) 演 題 「パソコンを捨てて現場に行こう！」経験デザインのすすめ
- (エ) 講 師 (株)インフィールドデザイン 佐々木 仰
- (オ) 参加者 33人

イ 第2回講座

- (ア) 開催日 2015年（平成27年）9月17日（木）
- (イ) 場 所 セミナールームA
- (ウ) 演 題 「文字の見方が変わります」
ブランディングにおけるタイポグラフィ
- (エ) 講 師 (株)GKグラフィックス 木村 雅彦
- (オ) 参加者 53人

ウ 第3回講座

- (ア) 開催日 2015年（平成27年）10月20日（火）
- (イ) 場 所 スタジオA
- (ウ) 演 題 「サインデザインとは」
「デザイン」の語源は「サイン」です
- (エ) 講 師 (株)八島デザイン事務所 八島 紀明

- (オ) 参加者 34人
- エ 第4回講座
- (ア) 開催日 2015年(平成27年)11月17日(火)
- (イ) 場所 スタジオA
- (ウ) 演題 「みんなの知らない照明の世界」明るさだけが照明じゃない…
- (エ) 講師 LIGHTDESIGN INC. 代表 東海林 弘靖
- (オ) 参加者 51人
- オ 第5回講座
- (ア) 開催日 2015年(平成27年)12月15日(火)
- (イ) 場所 スタジオA
- (ウ) 演題 「地域のデザインは元気か？」元気があれば何でもできる
- (エ) 講師 (株)地域デザイン研究所 納島 正弘
- (オ) 参加者 60人
- カ 第6回講座
- (ア) 開催日 2016年(平成28年)1月28日(木)
- (イ) 場所 スタジオA
- (ウ) 演題 「乗り物は生き物か？」のりものづくり・ゆめづくり
- (エ) 講師 (株)GKダイナミックス 一條 厚
- (オ) 参加者 38人
- キ 第7回講座
- (ア) 開催日 2016年(平成28年)2月16日(火)
- (イ) 場所 スタジオA
- (ウ) 演題 「地域発のデザイン」強いブランドづくり
- (エ) 講師 Kanaé Design Labo 塚本 カナエ
- (オ) 参加者 53人
- ク 第8回講座
- (ア) 開催日 2016年(平成28年)3月11日(金)
- (イ) 場所 スタジオA
- (ウ) 演題 「GOOD DESIGN」デザインは詩(Poetry)
- (エ) 講師 鈴木エドワード建築設計事務所 鈴木 エドワード
- (オ) 参加者 54人

(3) ものづくり市民啓発事業

多くの市民に、ものづくりの楽しさを体験し学んでいただくために、募集したものづくり講師等による講座を開催した。

ア ものづくり市民講座

講座内容	講師	開催日	延参加者
手芸講座	ウエスギ(株)	4/4/, 6/28, 9/27, 1/24	84
ポーセラーツ	浦邊加代子	5/12, 11/17	25
たおるマジック®講座	占部千代子	8/11	9
アクリルたわし作り	エコローズ企画	6/28	8
押し花講座	〃	5/30, 7/25, 11/22	27
籐手芸講座	〃	5/19, 7/28, 11/10, 9/30, 1/31, 3/29	75
布手芸講座	〃	4/17, 5/26, 6/19, 7/21,	115

		8/21, 9/19, 10/23, 11/20, 12/11, 1/18, 2/5, 3/22	
廃油石けん作り	〃	5/31	12
包丁研ぎ講座	〃	9/6, 12/13	21
木工講座	〃	4/12, 4/25, 6/27, 8/30, 10/25, 11/29, 12/13, 1/22, 2/14, 3/13	104
和紙のぼらブローチ作り	奥野京子	9/19	23
パステルアート	片山織吏枝	3/20	12
備前焼講座	香山善弘	4/27, 5/31, 6/14, 7/20, 8/22, 9/27, 10/18, 11/23, 12/20, 1/24, 2/28, 3/26	158
組み木人形作り	木楽会	4/7, 5/10, 6/2, 7/7, 8/25, 8/27, 9/15, 10/6, 11/10, 12/1, 1/12, 2/9, 3/22	252
銘木木工講座	〃	11/24, 12/8, 2/9, 3/22	20
ペーパーカッティング講座	切り絵たかし	7/29	23
PRの達人講座	河野真治	4/11	12
タイルクラフト作り	佐藤智美	9/13, 3/5	36
科学おもちゃ教室	佐藤泰伸	4/12, 10/12, 1/31	50
消しゴムはんこ作り	高橋理佳	5/19, 11/24	27
キャンドル作り	naonaoキャンドル	4/18, 11/28, 3/6	65
手作り石けん作り	長濱小季	4/14	5
フラージュでばら作り	中村敦子	1/21	7
親子陶芸教室	花崎薪伍	6/21, 10/25, 1/30, 3/27	73
ステンドグラス講座	馬場榮美	4/14, 6/16, 8/18, 10/13, 12/15, 2/12	64
アロマ、カラー講座	林内亜実	4/20, 5/25, 6/22, 7/13, 9/10, 10/19, 11/16, 12/7, 1/18, 2/20, 3/17	137
ばらグッズ作り	ばらグッズふくやまフレンズ	4/5, 4/11, 5/30, 6/20, 7/18, 8/29, 9/26, 10/31, 11/21, 12/19, 1/23, 2/27, 3/26	142
DIY講座	ヒサオカユウ	4/21, 7/14, 10/27	54
フラワーアレンジ飾り作り	平櫛佳代	4/28, 12/15, 12/18	42
ガラスアート講座	藤原潤子	8/9, 2/14	24
アロマ講座	黛三枝子	6/10, 9/16, 12/16, 2/8	54
陶芸講座	三島博	5/9, 6/13, 7/11, 8/29, 9/12, 10/10, 11/8, 12/6, 1/9, 2/13, 3/12	174
パッチワーク講座	三宅慶子	4/18, 5/24, 6/20, 7/29, 8/8, 9/26, 10/17, 11/21, 12/19, 1/16, 2/20, 3/19	199

絵手紙教室	山口敬治	4/23	9
陶人形教室	やましたあきこ	11/15, 2/11	19
手作りスプーン作り	山脇隆	4/22, 5/27, 6/21, 7/10, 8/25, 9/16, 10/16, 11/11, 12/10, 1/30, 2/22, 3/17	107
書でタペストリー作り	吉岡恭子	6/14, 9/3, 12/3, 1/10	42
こどもコマ大戦	(株)キャステム	6/14, 7/12, 8/23, 9/20, 10/25, 11/15, 12/5, 2/21, 3/21	182
計		205 講座	2, 492

※午前・午後講座の場合は、講座数を2講座として集計

イ 3Dプリンタ講座

今後3Dプリンタの活用機会が増えることを見据えて、企業やプロデザイナーだけでなく、子どもを含めた一般市民も体験できる「入門的講座」を開催した。

講座内容	講師	開催日	延参加者
3Dプリンタ講座	田中茂	4/25, 4/25・26, 5/30, 5/30・ 31, 6/20, 6/20・21, 7/11, 7/11・12, 8/22, 8/22・23	91
	NPO 法人ビジネス サポート・Bingo 3Dビジネス研究会	9/12, 10/24, 11/28, 12/19, 1/23, 2/27, 3/26	80
計		17 講座	171

ウ 福山大学等との連携講座

講座内容	講師	開催日	延参加者
ロボット教室	福山大学工学部	5/3	120
びんごモノづくり村	小林正明	7/5, 3/6	30
計		3 講座	150

エ 企業等との連携事業

内容	連携先	開催日	延参加者
ワザワングランプリ in リム	WAZA-One GP 実行委 員会	6/28	223
全日本製造業コマ大戦 「特別福山鬼日向場所」	(株)キャステム	12/5	100
計		2 事業	323

オ 交流館主催企画事業

内容	開催日	延参加者
GW企画 端材工作	5/3~6	230
計		1 事業
		230

カ 「夏休みものづくりフェスタ」の開催

福山市ものづくり交流館登録のものづくり講師による、楽しさあふれる体験イベントを夏休み期間に開催し、多くの子ども参加を通して、ものづくりへの興味と関心を高めた。

- (ア) 開催日 2015年(平成27年)8月1日(土)・2日(日)
- (イ) 場所 市民ギャラリーA・B, 工房, 工作機械室, 講義室, セミナールームA, 市民交流ひろば
- (ウ) 講師数 22人・団体
- (エ) 来場者 5,000人

(4) ものづくりギャラリーの展示運営

ものづくりギャラリーには常設展示と企画展示のコーナーがあり、伝統のものづくり産業と市を代表する先端のものづくり産業を展示紹介し、当地域のものづくりの周知と啓発を図った。

- ア 常設展示 福山琴, 備後畳表, 松永下駄, 備後緋, 鞆保命酒
- イ 企画展示 JFEスチール(株), (株)エフピコ, 日東製網(株), 常石造船(株)

(5) 福山市にゆかりのある工業デザイナー「榮久庵憲司」の作品展示

榮久庵憲司さんのデザイン実績と福山市とのゆかりなどを紹介する展示コーナーを設け、見学者にもものづくりとデザインへの興味を深めていただいた。

(6) 会場の使用許可

福山市ものづくり交流館への集客とリムふくやま全体の賑わいを創出することを目的とし、市民ギャラリー, セミナールーム, ミーティングルーム, スタジオ(9階)の使用許可を行った。〔会場使用状況 別紙1〕

(7) インキュベーションルームの入居

福山市内で新たに創業をしようとするものを支援するためのインキュベーションルーム4室のうち、既に入居の3室を除く1室の入居者を募集し、入居審査後9月に入居を許可した。

また、昨年度からの入居者3者については、1年間の使用期間の満了による入居審査を12月に行い、2者の継続を認めるとともに、退出される1者に伴う入居審査会を3月30日に開催した。

(8) 交流館の周知, 利用促進

ア 特別企画

- (ア) 福山ばら祭2015協賛行事「ばらバス・ポスターデザイン展示」

開催日 2015年(平成27年)3月29日(日)~4月5日(日)

場所 市民ギャラリーA・B

〔協力: 福山祭委員会〕

イ 市やエフピコRiM内の公共施設, テナント等との連携によるクリスマス・春休みウィーク等のイベント開催

ウ リーフレットの配布

エ 福山市広報, ホームページ, フェイスブック, 新聞, ラジオ等による情報発信

2 人材養成事業

びんご産学官人材育成等ネットワーク事業（福山市からの受託事業）

福山地域における大学や産業支援機関等による垣根を越えた人材育成ネットワークを構築し、企業の求める人材育成事業を実施するとともに、産学官の交流の場を設け、企業の新技術開発や産学官共同研究を促進した。

(1) 繊維研修会

ア 開催日 2015年（平成27年）8月25日（火）
イ 場所 広島県アパレル工業組合
ウ 演題 「繊維基礎講座」
エ 講師 一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）
理事・教育活動委員長 松原 富夫
執行役員・本部事務局長 中川 建次
正会員 松川 源栄
参加者 85人
〔共催：広島県アパレル工業組合〕

(2) 地域連携人材育成セミナー

ア 開催日 2015年（平成27年）10月23日（金）
イ 場所 福山市ものづくり交流館 スタジオA
ウ 内容 ・演題 「社員と共に、ありがとう経営の推進と実践」
講師 ペアコム（株） 代表取締役社長 梨木 健太郎
・演題 「笑顔創造企業を目指して」
講師 （有）徳毛レジン 代表取締役社長 徳毛 裕介
エ 参加者 29人
〔共催：福山北商工会，福山あしな商工会，広島県商工会連合会
東部支所〕

(3) 創業ネットワークセミナー

ア 開催日 2015年（平成27年）12月10日（木）
イ 場所 福山市ものづくり交流館 セミナールームA及びスタジオA
ウ 内容 ・演題 「創業を成功に導くネットワークの作り方」
講師 （株）アイムサプライ 代表取締役 伊豆田 功
・地元創業者による創業体験談
①（株）マザーアンドチルドレン 代表取締役 安田 剛
②高橋みえこ一級建築士事務所 代表 高橋 美恵子
エ 参加者 61人
〔共催：福山商工会議所・福山地域中小企業支援センター，
府中商工会議所，広島県商工会連合会東部支所，
（公財）ひろしま産業振興機構〕

(4) 地域連携人材育成セミナー

- ア 開催日 2016年(平成28年)1月27日(水)
イ 場所 福山市ものづくり交流館 スタジオA
ウ 内容 ・演題 「頑張る人が社長になれる会社ってどうですか？」
講師 スガナミ物産(株) 代表取締役社長 三上 誠司
・演題 「スタッフとの関わりで心がけてきたこと」
講師 (株)トイロ 代表取締役社長 龍田 昌樹
エ 参加者 39人
〔共催：福山商工会議所，府中商工会議所〕

(5) びんご産学官人材育成等ネットワークセミナー

- ア 開催日 2016年(平成28年)3月5日(土)
イ 場所 福山市ものづくり交流館 スタジオA
ウ 演題 『家電ベンチャー(株)UPQの「モノづくり」への情熱』
ーオリジナル家電17種24製品を2ヶ月で製品化した中澤優子
代表の覚悟ー
エ 講師 (株)UPQ 代表取締役 中澤 優子
オ 参加者 85人
〔共催：(公財)ひろしま産業振興機構〕

(6) 繊維研修会

- ア 開催日 2016年(平成28年)3月15日(火)
イ 場所 広島県アパレル工業組合
ウ 演題 「ファッション・カラーセミナー」
エ 講師 ファッションディレクター 中村 芳道
オ 参加者 28人
〔共催：広島県アパレル工業組合〕

(7) 福山市産業支援コーディネーターによる企業訪問

福山市産業界との連携を図るため、市の産業支援施策のPR及び産学官連携人材育成事業における企業ニーズ調査の一環として、福山市産業支援コーディネーターによる企業訪問を実施した。

訪問企業数 45社

3 地場産品PR事業

備後地域の地場産品及び新作商品等を一堂に展示し、消費者の認識を深めるとともに、生産者と関係業界及び異業種や消費者とが直接ふれあう場を提供することで、産地製品の一層の普及拡大に努めた。

また、当地域企業が地場産品などを大都市圏の展示会で、広く国内外に紹介する際の出展支援を行った。

(1) 「第54回大阪インターナショナル・ギフト・ショー秋2015」への出展
大阪で開催されるパーソナルギフトと生活雑貨見本市への出展手続を支援した。

ア 開催日 2015年(平成27年)9月15日(火)・16日(水)
イ 場所 大阪マーチャンダイズ・マート
ウ 出展者 備後緋(協)
エ 来場者 23,786人

(2) 「備後ものづくりフェア」の開催

ア 開催日 2015年(平成27年)10月3日(土)・4日(日)
イ 場所 福山市ものづくり交流館 市民ギャラリーA・B
ウ 出展者 48社・団体
エ 来場者 4,000人

(3) 「JFWジャパנקリエーション2016」への出展

東京で開催される繊維素材の見本市への出展手続を支援した。

ア 開催日 2015年(平成27年)11月25日(水)・26日(木)
イ 場所 東京国際フォーラム
ウ 出展者 備後緋(協)
エ 来場者 17,088人

(4) 「備後ふくやま伝統産業展」・「備後ものづくり研究成果展」

ア 開催日 2016年(平成28年)1月16日(土)・17日(日)
イ 場所 福山市ものづくり交流館 市民ギャラリーB及び工房
ウ 出展者 ・「備後ふくやま伝統産業展」
福山邦楽器製造業(協)・広島県はきもの(協)・
広島県菌業協会・備後緋(協)・鞆保命酒(協)
・「備後ものづくり研究成果展」
福山市等産業支援機関が研究開発を支援している7社
エ 来場者 3,095人
オ 同時開催 「ものづくり COLLECTION with WARABI」
〔共催：備後ふくやま伝統産業展実行委員会〕

4 情報事業

ホームページやメール配信等を通じて、会員・組合宛に各種情報提供を行った。

5 産業活性化推進事業

専門家や大学の研究者の支援を得て、地域内企業との意見交換、情報交換、技術交換の場の設定や、産学官による企業の基盤技術の強化や新製品の研究開発に取組み、地域産業の活性化を推進した。(福山市産業支援コーディネーター派遣事業、ビジネス交流会：福山未来、福山物産協会等)

(1) 福山市産業支援コーディネーター派遣事業の支援

福山市産業支援コーディネーターを企業に派遣し、新商品開発からマーケティング技術や経営課題・現場改善・省エネ診断など総合的なアドバイスを行った。

(2) 「ビジネス交流会：福山未来」（産官学）支援事業

福山大学生命工学部・工学部と連携し、バイオサイエンス及びモノづくりに関する産官学の意見交換・情報交換を行い、備後地域の産業創出、新製品開発などを推進した。

ア 公開授業・実験（宮地茂記念館，福山市ものづくり交流館，福山大学）

- (ア) 6月13日（土）
 - ・「身になる栄養の話」
 - ・「ご飯が脂肪になるには」
- (イ) 7月11日（土）
 - ・「ワインプロジェクトに関するお話し」
 - ・「アオコ大発生の不思議」
- (ウ) 7月25日（土）
 - ・「酵母と遊ぼう！」
 - ・「野菜や果物の味を調べてみよう！」
 - ・「自分の食事目標を立ててみよう！」
 - ・「アイスクリームを作ってみよう！」
 - ・「かわいい！水中の小動物の世界！」
 - ・「どうぶつ飛行機をつくろう！」

イ 2015年度 福山大学研究成果発表会（福山大学社会連携センターと共催）

- (ア) 開催日 2015年（平成27年）8月9日（日）
- (イ) 場所 福山市ものづくり交流館
市民ギャラリーA・B及びセミナールームA
- (ウ) テーマ オンリーワン備後をハイパー備後にするヒントがここにある

(3) 福山物産協会支援事業

福山物産協会の事務局として、福山市等と連携して「福山ばら祭2015」，「ひろしま夢プラザ」，広島ブランドショップ「TAU」での「福山観光物産フェア」などへ企業の出展を支援した。

6 中小企業勤労者福祉共済事業

中小企業の勤労者に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に次の事業を実施した。

(1) 生活安定事業

慶弔共済保険金給付

給付の種類		件数
	結婚祝	39
	出産祝	67
	小・中学校入学（会員の子）	156

祝 金	還暦祝	66
	勤続10年	84
	勤続15年	57
	勤続20年	47
	勤続25年	51
	勤続30年	41
傷病休業保険金		36
死亡保険金		91
合 計		735

(2) 余暇活動事業

ア ツアー・イベント企画

- ・出雲大社と日御碕ツアー (4/18・29)
- ・広島東洋カープ観戦 (7/20)
- ・鳥取なし狩りツアー (9/12・21)
- ・神戸ルミナリエ&港町神戸フリータイムツアー (12/12)
- ・福山ニューキャスルホテルで愉しむランチコース (9/27)
- ・浜坂のかにと日本海の幸ツアー(3/5・12・20)

参加者：72人

イ チケット等斡旋

食事券, 図書カード, 映画観賞券等

チケットの種類：29種類 斡旋枚数：6, 187枚

ウ 宿泊施設の利用助成〔会員 年間1泊3,000円〕

助成件数：755件

(3) 健康維持増進事業

ア 健康診断等の受診助成〔会員 年間1回2,500円〕

助成件数：1,093件

イ 家庭常備薬の斡旋

利用者数：97事業所 219人

(4) 自己啓発事業

ア 生涯学習援助

NHK学園・産能大学通信講座の割引料金での受講を斡旋

イ 文化教養活動援助促進

虎屋移動お菓子教室 参加者：14人

(5) 老後生活安定事業

ア 中小企業退職金共済制度の普及推進

中小企業退職金共済制度のPRに努め, 制度の普及を図った。

イ 小規模企業共済制度の普及推進

個人事業主、会社役員など経営者の退職金制度のPRに努め、制度の普及を図った。

(6) 共済情報事業

インターネットホームページの充実

ホームページの充実を図り、各種帳票の取り出しやイベント・チケット等の申込みがホームページ上で出来るようにするなど、会員の利便性の向上に努めた。

(7) 加入促進事業

ア 共済会ニュースの発行

会員に対し共済会の活動状況の報告やイベントの案内などのため「ふくふく共済ニュース」を発行した。

年間4回発行（各3，100部）

イ ガイドブック作成

事業所等への配布用：2，000部

ウ 1会員1事業所紹介活動

会員による紹介会員加入数：1人 [入退会状況 別紙2]

(8) 利用契約施設事業

スポーツ施設斡旋

斡旋施設：スポーツクラブルネサンス福山春日・福山多治米

延利用者数：494人

(9) その他の事業

会員や家族が、会員割引が受けられる全国の割引指定店を斡旋した。

7 施設運営事業

地場産業振興と地域産業活性化のため貸館などを行い、円滑な管理運営に努めた。

(1) 貸館運営

ア 年間利用件数 1,028件

イ 年間利用人数 44,241人

年間使用状況 19,241,030円

[会場使用状況 別紙3]

(2) 常設展示場・物産館運営

ア 常設展示場 出展企業 13社

イ 物産館 出展企業 8社

年間販売状況 163,830円

[物産館販売状況 別紙4]

貸借対照表
平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	333,665	470,298	△ 136,633
普通預金	56,314,184	58,471,866	△ 2,157,682
未収入金	1,307,935	1,106,892	201,043
流動資産合計	57,955,784	60,049,056	△ 2,093,272
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	62,572,170	62,572,170	0
建物	224,170,481	246,883,788	△ 22,713,307
投資有価証券	14,840,359	14,840,000	359
基本財産合計	301,583,010	324,295,958	△ 22,712,948
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,377,418	4,702,398	675,020
施設整備等引当資産	600,000	0	600,000
特定資産合計	5,977,418	4,702,398	1,275,020
(3) その他固定資産			
建物附属設備	8,614,819	10,419,312	△ 1,804,493
構築物	141,388	178,069	△ 36,681
什器備品	798,287	974,170	△ 175,883
少額減価償却資産	170,139	0	170,139
出資金	600,000	600,000	0
その他固定資産合計	10,324,633	12,171,551	△ 1,846,918
固定資産合計	317,885,061	341,169,907	△ 23,284,846
資産合計	375,840,845	401,218,963	△ 25,378,118
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	43,300	6,660	36,640
未払金	1,655,856	6,363,473	△ 4,707,617
前受金	673,110	88,220	584,890
預り金	545,989	585,680	△ 39,691
仮受金	1,300	5,700	△ 4,400
流動負債合計	2,919,555	7,049,733	△ 4,130,178
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,377,418	4,702,398	675,020
施設整備等引当金	600,000	0	600,000
固定負債合計	5,977,418	4,702,398	1,275,020
負債合計	8,896,973	11,752,131	△ 2,855,158
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	128,751,454	140,293,142	△ 11,541,688
投資有価証券	359	0	359
指定正味財産合計	128,751,813	140,293,142	△ 11,541,329
(うち基本財産への充当額)	(128,751,805)	(140,293,134)	(△ 11,541,329)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	238,192,059	249,173,690	△ 10,981,631
(うち基本財産への充当額)	(172,831,205)	(184,002,824)	(△ 11,171,619)
正味財産合計	366,943,872	389,466,832	△ 22,522,960
負債及び正味財産合計	375,840,845	401,218,963	△ 25,378,118

正味財産増減計算書
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,654	8,654	0
基本財産運用益計	8,654	8,654	0
受取会費			
受取会費	25,675,200	25,840,000	△ 164,800
受取会費計	25,675,200	25,840,000	△ 164,800
事業収益			
事業収益	16,258,710	14,178,270	2,080,440
販売事業収益	26,668	26,813	△ 145
使用料収益	19,512,230	21,558,710	△ 2,046,480
事業収益計	35,797,608	35,763,793	33,815
受取補助金等			
指定正味財産からの振替額	11,541,688	12,711,110	△ 1,169,422
市補助金	31,594,000	32,994,000	△ 1,400,000
市受託収入	1,099,440	1,099,440	0
市指定管理料収入	33,947,773	27,692,167	6,255,606
受取補助金等計	78,182,901	74,496,717	3,686,184
受取負担金			
受取負担金	1,670,395	1,704,366	△ 33,971
受取負担金計	1,670,395	1,704,366	△ 33,971
雑収益			
雑収益	827,820	1,730,965	△ 903,145
雑収益計	827,820	1,730,965	△ 903,145
受取給付金	7,535,000	8,540,000	△ 1,005,000
経常収益計	149,697,578	148,084,495	1,613,083
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	37,097,428	35,610,719	1,486,709
臨時雇賃金	127,008	0	127,008
退職給付費用	1,247,628	2,492,698	△ 1,245,070
福利厚生費	6,619,749	5,686,718	933,031
旅費交通費	1,200,160	553,860	646,300
通信運搬費	2,404,435	3,568,849	△ 1,164,414
建物減価償却費	23,253,094	25,815,343	△ 2,562,249
什器備品減価償却費	405,384	528,223	△ 122,839
什器備品費	1,094,002	4,606,742	△ 3,512,740
消耗品費	3,035,064	2,959,971	75,093
修繕費	2,649,838	1,265,532	1,384,306
印刷製本費	1,484,073	1,006,098	477,975
燃料費	86,060	115,209	△ 29,149
光熱水料費	3,768,440	4,277,946	△ 509,506
賃借料	2,484,418	2,290,318	194,100
保険料	773,071	584,931	188,140
諸謝金	3,704,248	1,943,118	1,761,130
租税公課	5,929,106	4,210,640	1,718,466
支払負担金	255,452	95,000	160,452
支払助成金	4,997,500	5,172,000	△ 174,500
委託費	7,589,952	9,743,727	△ 2,153,775
会議費	387,611	149,661	237,950
資料購入費	67,196	53,396	13,800
広告宣伝費	1,618,564	496,800	1,121,764

諸会費	45,000	30,000	15,000
手数料	641,031	1,006,420	△ 365,389
会場整備費	529,713	1,025,055	△ 495,342
会場借上料	746,574	826,706	△ 80,132
土地借上料	1,022,283	1,039,374	△ 17,091
イベント開催費	156,420	10,000	146,420
報償費	1,000	6,000	△ 5,000
主催事業費	114,360	388,119	△ 273,759
利用補助費	21,027,488	17,778,388	3,249,100
施設斡旋費	194,400	194,400	0
支払給付金	7,535,000	8,540,000	△ 1,005,000
共済掛金	9,455,635	9,496,345	△ 40,710
一般管理費	2,232,041	1,811,636	420,405
事業費計	155,980,426	155,379,942	600,484
管理費			
給料手当	1,561,172	2,039,765	△ 478,593
退職給付費用	123,392	147,328	△ 23,936
福利厚生費	362,198	354,454	7,744
建物減価償却費	1,301,387	1,444,787	△ 143,400
修繕費	115,711	53,782	61,929
光熱水料費	208,004	237,728	△ 29,724
保険料	17,529	17,529	0
租税公課	149,844	150,260	△ 416
委託費	171,533	176,972	△ 5,439
土地借上料	57,213	58,170	△ 957
雑費	30,800	20,800	10,000
管理費計	4,098,783	4,701,575	△ 602,792
経常費用計	160,079,209	160,081,517	△ 2,308
当期経常増減額	△ 10,381,631	△ 11,997,022	1,615,391
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
固定資産除却損	0	9,335	△ 9,335
固定資産売却損計	0	9,335	△ 9,335
その他の経常外費用			
施設整備等引当金繰入額	600,000	0	600,000
その他の経常外費用計	600,000	0	600,000
経常外費用計	600,000	9,335	590,665
当期経常外増減額	△ 600,000	△ 9,335	△ 590,665
当期一般正味財産増減額	△ 10,981,631	△ 12,006,357	1,024,726
一般正味財産期首残高	249,173,690	261,180,047	△ 12,006,357
一般正味財産期末残高	238,192,059	249,173,690	△ 10,981,631
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
投資有価証券受取利息	359	0	359
基本財産運用益計	359	0	359
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	11,541,688	12,711,110	△ 1,169,422
当期指定正味財産増減額	△ 11,541,329	△ 12,711,110	1,169,781
指定正味財産期首残高	140,293,142	153,004,252	△ 12,711,110
指定正味財産期末残高	128,751,813	140,293,142	△ 11,541,329
III 正味財産期末残高	366,943,872	389,466,832	△ 22,522,960